



ゴム被覆線の開発: 電灯会社の相次ぐ開業や全国的な需要の拡大に対応するため、1896年6月新宿から千駄ヶ谷に工場を移転。当時急務であった「安価で絶縁性に優れた国産ゴム被覆線」の開発に成功し、電線メーカーとして大きく躍進する。

Shaping the future with "Tsunagu" Technology.

# FUJIKURA NEWS

2017  
No.431 6

エレクトロ  
ニクス

## USB3.1 Type-C コネクタ USB認証取得

当社はUSB3.1 Type-Cコネクタを開発し、USBの認証を取得しました。USB3.1 Type-Cは、現在普及しているUSBの2倍の10Gbpsの伝送速度に対応した新規格です。

コネクタは、小型でプラグの上下を気にせず嵌合できるリバーシブル構造になっております。標準インターフェースとして多種多様な機器への普及が期待されています。

2017  
6

今回認証を受けたコネクタは、レセプタクルとプラグです。



### ■ レセプタクル (認証番号 5,200,000,253)

- ・実装部検査が容易なハイブリット (SMT+DIP) 構造で、実装高さを抑えた低背On Boardタイプ
- ・水平嵌合



### ■ プラグ (認証番号 5,200,000,252)

- ・パドルカード挟み込みタイプ
- ・パドルカードの保護カバーを容易かつ確実に固定できます。
- ・パドルカードを実装して、ケーブルを結線します。

### 製品特長

| 項目       | USB3.1 Type-C               | 従来品                |
|----------|-----------------------------|--------------------|
| リバーシブル構造 | プラグ上下を気にせずに嵌合できる            | プラグ上下を確認して嵌合       |
| 高速伝送     | 10Gbps (USB3.1 Gen.2準拠)     | 5Gbps (USB3.0)     |
| 大電流供給    | 最大5A (USB Power Delivery準拠) | 900mA (USB3.0)     |
| 挿抜耐久性    | 10,000回                     | 5,000回 (Micro USB) |

✉ コネクタ開発部

[ddk.contact@jp.fujikura.com](mailto:ddk.contact@jp.fujikura.com)

エレクトロ  
ニクス

# 4K放送機器向けコネクタ BNC75シリーズ

当社は4K放送を非圧縮伝送できるBNC形(75Ω)同軸コネクタを開発しました。放送機器間の信号伝送規格12G-SDI (Serial Digital Interface) 規格に準拠しています。開発したコネクタは、

- ①業界トップクラスの高周波特性(図1)を持ち、
- ②自動実装(スルーホール リフロー)に対応できる構造です(図2)。

従来の「手作業でのねじ止め固定後のフローはんだ付け」から「自動実装」にする事で、お客様の工数削減に貢献します。

## 12G-SDI規格対応 BNC75シリーズ



単極タイプ: BNC75-LR1-PCE

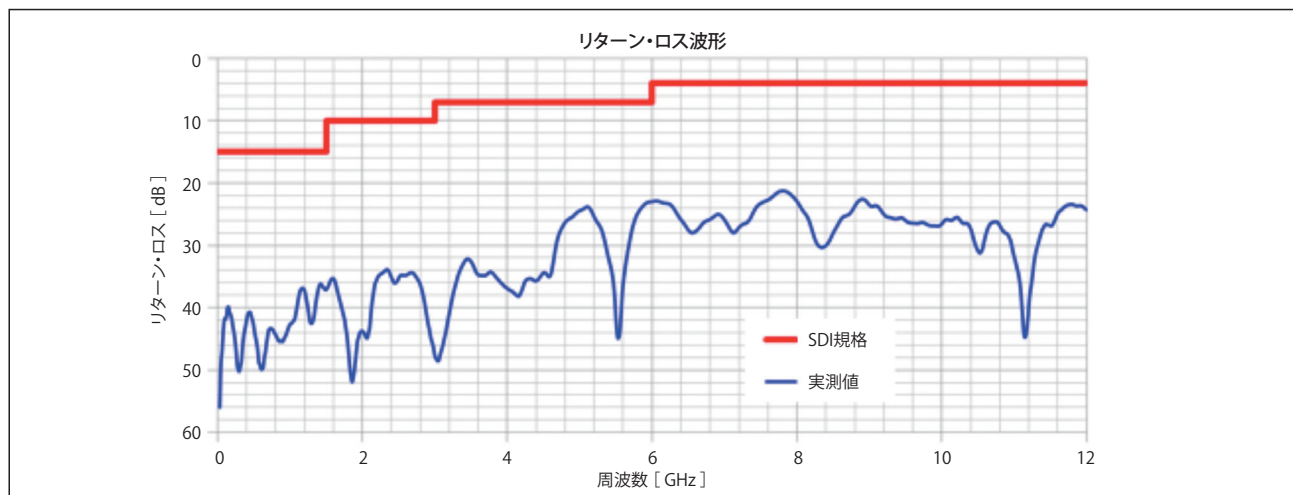
2連タイプ: BNC75-2LR1-PCE  
(開口部ピッチ: 16mm)

図1: BNC75-LR1-PCE リターン・ロス特性 (リターン・ロスとは、入射波と反射波の比をデシベルで表したものです。この値が大きい程、高周波特性が優れています。)

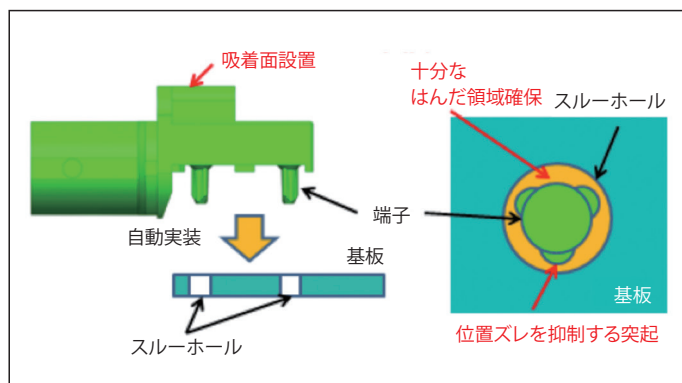
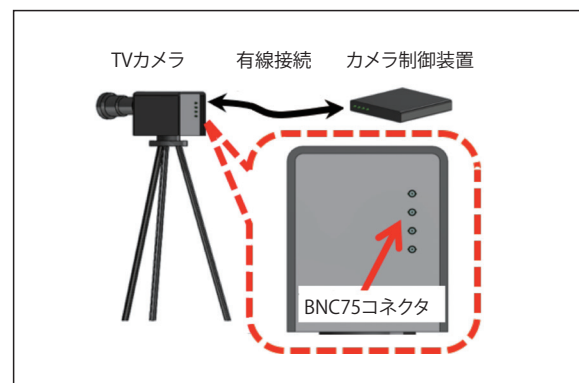


図2: 自動実装対応  
端子上に突起を設けることで、実装位置決め精度を高くした設計



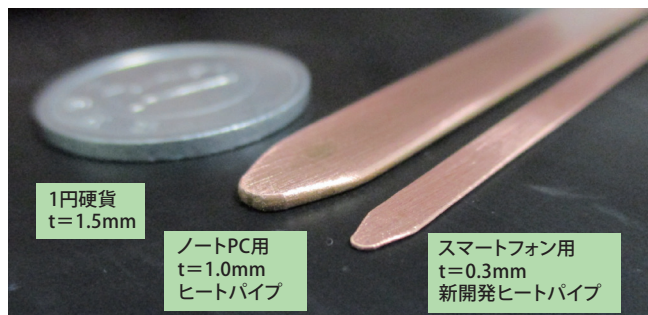
エレクトロ  
ニクス

## 超薄型0.3mm厚さヒートパイプ

スマートフォン等の小型携帯機器では高性能化に伴い、熱対策が重要になってきています。そこで放熱対策に優れたヒートパイプが採用されています。

一方、更なる薄型化への要望も年々高まっています。特にスマートフォン用では0.1mm単位での省スペース化が求められており、当社では量産可能な超薄型0.3mm厚さのヒートパイプを開発しました。新たに開発した内部構造により、高い熱性能を維持しながら、薄型化を実現しています。

今後もお客様のニーズに応える製品開発に努めて参ります。



スマートフォン用0.3mm超薄型ヒートパイプ

☒ サーマルテックビジネスユニット [netsu-info@jp.fujikura.com](mailto:netsu-info@jp.fujikura.com)

エネルギー  
情報通信

## FTTHアジアパシフィック カンファレンス2017(インド)に出展

FTTHアジアパシフィック カンファレンス2017( FTTH カウンシルアジアパシフィック主催)が、4月25日～26日にインド・ニューデリーで開催されました。

今回は36か国、約400名の参加者と過去12回の中で最大規模の会合となりました。

当社はアソシエート・スポンサーとして、現地代理店と共に光ファイバ融着接続機、現場組立光コネクタ等の光通信ネットワーク関連製品をブースに展示し、ビデオやポスターによるさまざまなFTTHソリューションも、開催国インドをはじめ各国からの参加者にアピールいたしました。インド国内でもソーシャル・ネットワーキング・サービス等の利用が都市部だけでなく、地方でも爆発的に増えており、その為の光ファイバネットワーク構築が急務とされています。

FTTH カウンシルアジアパシフィックの創立メンバーかつプラチナメンバーである当社は、これからもホットなアジ

ア・パシフィック市場において日本で培ったFTTH技術の拡販に注力し、インフラ構築を通して当地域の社会発展の為に貢献していきます。



☒ 光ケーブルシステム事業部 [fjk.ftth@jp.fujikura.com](mailto:fjk.ftth@jp.fujikura.com)

エネルギー  
情報通信

## プレハブ分岐付きケーブル 「ミニブランチ」の紹介

(株)フジクラ・ダイヤケーブルは、2017年6月に電灯・動力幹線用プレハブ分岐付ケーブル「ミニブランチ」の販売を開始します。

ミニブランチの大きな特長は、分岐モールド部を業界最小レベルまで小型化することで、分岐モールド部分の燃り合わせ外径を最大約15%細径化した点にあります。この細径化により、ビル・マンション等における配線時の、貫通孔への通線がスムーズとなり、作業性向上が図

れます。さらに、リフォームなどの改修工事などではオール電化等の普及に伴い使用電力容量が増加傾向にあり、ケーブルの導体サイズがアップしたとしても、既存の貫通孔のまま通線できるといった効果も期待できます。「ミニブランチ」のラインナップは、主要品種である、幹線導体サイズが38~150mm<sup>2</sup>、分岐線導体サイズが5.5~22mm<sup>2</sup>の範囲であり、下表の組み合わせとなります。

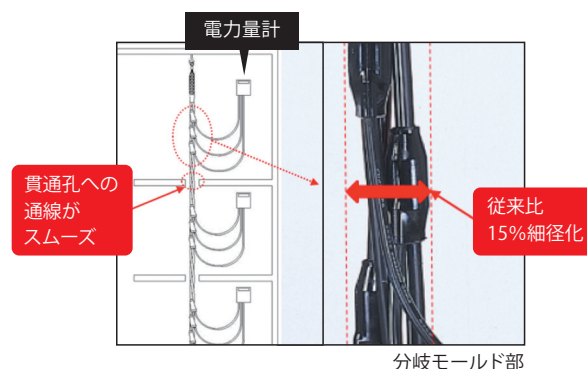
### ミニブランチ ラインナップ

| 項目                 | 分岐線                   |     |                   |     |                   |     |
|--------------------|-----------------------|-----|-------------------|-----|-------------------|-----|
|                    | 5.5, 8mm <sup>2</sup> |     | 14mm <sup>2</sup> |     | 22mm <sup>2</sup> |     |
|                    | 1分岐                   | 2分岐 | 1分岐               | 2分岐 | 1分岐               | 2分岐 |
| 幹線                 |                       |     |                   |     |                   |     |
| 38mm <sup>2</sup>  | —                     | ○   | ○                 | ○   | —                 | —   |
| 60mm <sup>2</sup>  | ○                     | ○   | ○                 | ○   | ○                 | ○   |
| 100mm <sup>2</sup> | ○                     | ○   | ○                 | ○   | ○                 | ○   |
| 150mm <sup>2</sup> | ○                     | ○   | ○                 | ○   | ○                 | ○   |



幹線60mm<sup>2</sup> 分岐線14mm<sup>2</sup>のサイズ比較

### 製品概要



✉ (株)フジクラ・ダイヤケーブル [技術窓口]

fm10500@fujikura-dia.co.jp

✉ 西日本電線(株) [製造窓口]

nbm@nnd.co.jp



株式会社フジクラ Fujikura Ltd.

“つなぐ”テクノロジー 製品ニュース No.431  
発行:2017年6月 編集兼発行責任者:岡村 啓介  
〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1  
<http://www.fujikura.co.jp>

総合営業推進部 TEL:03-5606-1095  
関西支店 TEL:06-6364-0373  
中部支店 TEL:052-212-1880  
東北ブロック TEL:022-266-3344  
九州ブロック TEL:092-291-6126

